

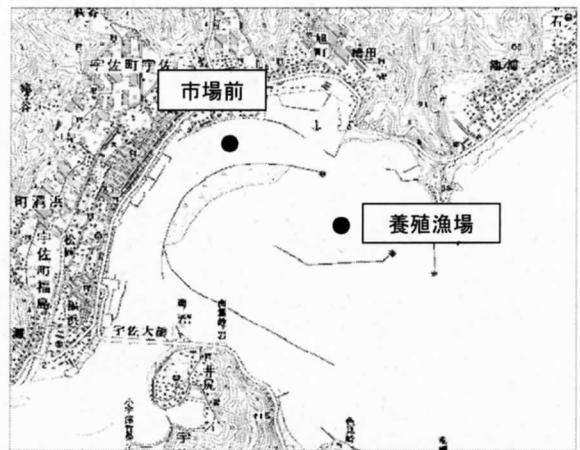
### 環境調査結果のお知らせ

本日午前、宇佐漁港周辺のプランクトン調査を行いましたので、結果をお知らせします。

採水サンプルを検鏡した結果、有害種のカレニア・ミキモイが最高で30cells/ml、シャットネラ属が最高で6cells/ml認められました。浦ノ内湾内は、広範囲でカレニア・ミキモイとシャットネラ属による着色がみられており、降雨等による増殖や潮流等により拡大する恐れがあります。海や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。。

表5 プランクトン(cells/ml)

|         |      | カレニア・ミキモイ | シャットネラ属 |
|---------|------|-----------|---------|
| 市場前     | 0m   | 30        | 0       |
|         | 2m   | 8         | 6       |
| 養殖漁場    | 0m   | 0         | 0       |
|         | 2m   | 0         | 0       |
| (参考) 光松 | 1m   | 130       | 85      |
|         | 3.5m | 1000      | 120     |
| (参考) 大鹿 | 1m   | 26        | 247     |
|         | 2m   | 80        | 120     |
| (参考) 浦場 | 1m   | 750       | 11      |



漁業被害が想定される細胞密度

- ・カレニア・ミキモイ  
数百～5,000cells/ml(魚類などのへい死)
- ・シャットネラ属:  
10～100cells/ml(魚類のへい死)